



「共働き子育てしやすい街ランキング2024」について

1 調査概要

- (1) 調査主体 日本経済新聞社及び日経BPの情報サイト「日経xwoman」
- (2) 調査名 「自治体の子育て支援制度に関する調査」
- (3) 調査対象 三大都市圏の主要市区と全国の政令指定都市、道府県庁所在地、人口20万人以上の都市の180自治体（うち155自治体から回答）
- (4) 公表媒体 日本経済新聞、日経xwoman（共働き家庭向け子育て関連の情報を提供しているインターネットサイト）
- (5) 調査時期 2024年9月～10月（年1回実施）
※2015年から調査実施。今回通算10回目の調査

2 総合編（東京を含む）ランキング

2024年		2023年	2022年	2021年
1位	神戸市（兵庫県）	松戸市（千葉県）	豊島区（東京都）	松戸市（千葉県）
2位	宇都宮市（栃木県）	宇都宮市（栃木県）	松戸市（千葉県）	宇都宮市（栃木県）
3位	松戸市（千葉県）	豊橋市（愛知県）	豊橋市（愛知県）	浦安市（千葉県） 同点3位
3位	豊島区、板橋区、 福生市	—	—	富山市（富山県） 同点3位

3 評価された主なポイント

◆ 妊産婦向け支援や親子の孤立防止対策など多くの項目で高い評価

- 親子で遊んだり専門知識のある専門職員と話したりできる「おやこDE広場」などを28カ所に整備し、孤立しがちな妊産婦も気軽に訪れて様々な悩み相談ができること。
- 保育所などを利用していない2歳未満の子どもがいる家庭や妊婦を対象とした家事育児支援サービス「まつドリ baby ヘルパー」を実施。ヘルパーが家庭を訪ねて家事などを支援すると同時に育児の相談にも応じる取り組み
- 妊産婦タクシー利用料補助を実施
など